

(I-1)

受検 番号	
----------	--

1※

2※

3※

※

課題1 太郎さんと花子さんは、的当て大会の計画をしています。あとの(1)～(3)に答えましょう。

太郎：的当て大会の参加賞を買いに行こう。

花子：一度家に帰ってから、お店で集合することにしましょう。

※

(1) 太郎さんは家からお店まで0.8kmの道のりを徒歩で行き、花子さんは家からお店まで3.2kmの道のりを自転車で行きました。徒歩の速さは時速4km、自転車の速さは時速12kmです。このとき、太郎さんと花子さんが、家からお店まで行くのにそれぞれ何分かかかるか答えましょう。

太郎	分	花子	分
----	---	----	---

太郎：参加賞のあめは袋に入れて分けておこうよ。

花子：1人分のあめを何個にしようかな。

※

(2) 太郎さんたちは、参加賞として、1人に1袋ずつあめを用意しています。1袋に6個ずつあめを入れると、用意した袋の $\frac{3}{5}$ を使い、あめが余る予定でした。しかし、参加者が12人増えることになったので、1袋に入れるあめの個数を5個ずつに変えました。用意した袋の $\frac{3}{4}$ にすべてあめを入れましたが、そのうち1袋だけあめが足りない袋がありました。このとき、増えた後の参加者の人数、用意したあめの個数と袋の枚数を答えましょう。また、どのように求めたのかも説明しましょう。ただし、あめの個数は考えられる個数の中から1つ選んで答えることとします。

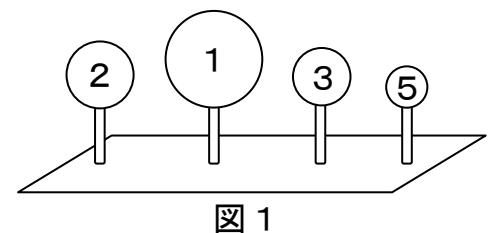
説明			
増えた後の参加者	人	あめ	個
		袋	枚

太郎：的当て大会を成功させたいね。

花子：4人で練習してみよう。

※

(3) 的当て大会では、図1のような的に3回ずつボールを投げ、当たった的にかかっている数字の合計を得点として競います。ボールを1回投げて2つ以上の的に同時に当たることはありません。太郎さん、花子さん、進さん、陽子さんの4人で練習すると、太郎さんは3回ともちがう数字の的に当てました。このとき、考えられる太郎さんの得点をすべて答えましょう。



考えられる 太郎の得点	
----------------	--

次に、資料1の会話に合うように、考えられる太郎さんの得点の中から1つ選び、太郎さん以外の3人の得点を1通り答えましょう。ただし、得点が高い人から順位が1位、2位、3位、4位となることとします。

資料1

花子「私は3回とも同じ的に当たったよ。全員得点はちがうね。」
進「ぼくは1回的に当たらなかったけど、2位だったよ。」
陽子「私の得点は太郎さんの得点の1.5倍だったよ。」

選んだ 太郎の得点	点
--------------	---

花子の得点	点
進の得点	点
陽子の得点	点